

—第一文型(SV)—

- ◇ 彼は泣いた。
- ◇ 彼はよく泣いた。
- ◇ 彼は昨夜よく泣いた。
- ◇ 私はクラスメイトたちのスピーチを聴いた。
- ◇ 私は静かにクラスメイトたちのスピーチを聴いた。
- ◇ 私はトイレにいた。
- ◇ それで結構です。
That
- ◇ 僕には車が必要です。どんな車でもよいです。

—第二文型(SVC)—

(1) 状態を表す動詞

- ◇ こちらが私のいとこのケンです。
- ◇ 私はしばらくじっとしていた。
- ◇ 私は一晩中起きたまま横になっていた。

- ◇ Ken と Tom は独身のままだった。
- ◇ 1945 年まで朝鮮は日本の植民地でありつづけた。

- ◇ 体を冷やさないようにね。
- ◇ 科学者は最新の研究に常に通じていなければならない。

- ◇ 君は健康でいるべきだよ。
- ◇ 健康を維持するためには定期的に運動する必要がある
- ◇ それ以来、僕たちは友達です。

(2) 状態の変化を表す動詞

- ◇ 空腹のとき彼は腹を立てる。

- ◇ 私は内科医よりも外科医になりたかった。

- ◇ これらのリングは腐った。
- ◇ わたしの会社は倒産した。

◇ 私は怖くて真っ青になった。

◇ 私は海外で太った。

◇ 私はソファで眠りに落ちた。

(3) 印象を表す動詞

◇ 彼は悲しそうにみえる。

◇ 彼女は体調が悪そうだ。

(4) 知覚を表す動詞

◇ (私は)寒い。

◇ ご自由に私のラップトップをお使いください。

◇ 彼は緊張しているようにみえる。

◇ 全ての犬の鳴き声は同じに聞こえる。

All the dogs

◇ 彼女はいいにおいがする。

◇ そのデザートはおいしい。

—第三文型(SVO)—

- ◇ 彼女が好きだ。
- ◇ Mark David Chapman は John Lennon を殺害した。
- ◇ 自分の本の代わりに彼女の本を使った。
- ◇ 今、かばんにはオレンジ色のカバーの本がある。

—第四文型(SVOO)—

1. give 系の動詞

- ◇ 彼女に本をあげた。(2文)
- ◇ 僕は彼女にティッシュを手渡した。(2文)
- ◇ 塩をとってくれませんか。(2文)
- ◇ 彼に手紙を送った。(2文)

◇ あなたの新しい家を見せてよ。(2文)

◇ 英語を教えて。(2文)

◇ 理由を教えて。(2文)

◇ 彼に手紙を書いた。(2文)

2. buy系の動詞

◇ 私は彼にプレゼントを買ってあげた。(2文)

◇ 私は彼女にシチューを作ってあげた。(2文)

◇ 何か着るものを買ってくれない?(getを用いて)(2文)

◇ 彼女は私にスカーフを作ってくれた。(2文)

3. 第三文型へ書きかえられない動詞

◇ 新しい家は少なくとも\$200,000 かかるだろう。

My new house

◇ 彼は会議に遅刻して名声を失った。

Being late for the meeting

◇ その自動車事故で彼は命を落とした。

The car accident

◇ 自動化により我々は多くの時間と労力を省いた。

Automation

◇ その苦勞をせずにすんだ。

I was

—第五文型(SVOC)—

① make 系の動詞

◇ 彼はわたしを激怒させた。(make を用いて)

◇ 私のことをクリスと呼んでください。

◇ 僕のルームメイトは頭にくる。(drive を用いて)

◇ Boris Johnson は総理大臣に選ばれた。

◇ 夕食の準備で忙しい。(get を用いて)

◇ 我々はそのテレビ番組を観て笑い泣きした。(have を用いて)

The TV show

◇ 窓を閉じたままにしといてね。

◇ 待たせてごめんね。

◇ ドアを開けたままにしないでね。

◇ ここで犬を放してはいけません。(let を用いて)

◇ 彼らは犬に Pepper という名前をつけた。

◇ 彼が有罪であることを証明するのは、ほぼ不可能だろう。

It'll be

◇ 彼女の見え見えのウソに私は口がきけなかった。

② think 系の動詞

◇ Michael Jackson が世界で最も優れた歌手だと思う。

◇ テロリストは死んでいると信じられた。

The terrorist

◇ その男性は無罪だとみなされている。

- ◇ 容疑者は死んでいることが分かった。
- ◇ 数多くの学生が一人で勉強するのが難しいと思っている。

③ paint 系の動詞

- ◇ 私は寝室をピンクに塗った。

- ◇ その壁は濃い青に塗られていた。

The walls were

- ◇ 学生たちは自由に茶髪にできるべきだ。

Students should be